

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	コメント
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・もう少し広いといい。 ・トレーニングの内容によって机やイスの配置を考慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・既定の人員よりも多く配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・階段が急で狭いが手すりを付けている。 ・マットが温度差で浮いてしまう。 ・配慮が必要な生徒はいない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・日々の終礼で療育だけでなく、業務全般の振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケートの結果を受け、職員間で協議し業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・2023年度に第三者評価ではないが県の実地指導を受けた。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月一回の勉強会、ハッピーテラス本部の研修に参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・モニタリング以外にも、日々の活動の様子や保護者からの希望に沿うように作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・面談の際には、ハッピーテラス独自のアセスメントツールを実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・朝礼で共有を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・教室内で話し合い、イベント・微細活動を決めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・利用生徒やその日の状況に合わせて設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用生徒や状況等を踏まえ計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・その日に行うトレーニングの内容を全体で共有し座席や役割分担を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・終礼にて振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援内容やその日の様子、出来事を記入している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・3か月から半年に一度モニタリングを行い計画の見直しを行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			・基本活動を組み合わせて実施している。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・参加している。 ・状況に応じて、電話で療育内容や対象生徒の様子を報告している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・今後共有できる学校数を増やしていく。 ・送迎時にその日の出来事や様子、学校の日程を確認している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・該当する利用者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			・親づてのみの情報が多い。必要に応じて関係機関、事業所等連携を検討していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			・必要に応じて、情報提供を求められた時には個人情報等に留意し行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				・感染症予防のため、研修等は映像ツール等にて参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・感染症予防のため当分難しい。状況を見ながら検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				・上尾桶川伊奈地域自立支援協議会への参加。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・送迎時や月次短信にて報告してる。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				・感染症予防のため、保護者向け勉強会の実施は今年度実施していない。必要に応じて個別に行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・契約時やご相談の際に丁寧にお伝えするよう努めている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				・ご相談を受けた際には支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・感染症予防のため当分難しい。状況を見ながら検討していく。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・ご意見をいただいた際には、真摯に受け止めより良い教室作りに反映させていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・ブログやハッピーテラス通信にて公開している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報に記載されている書類などは鍵付きのロッカーに保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・利用生徒、保護者に合わせて情報を伝達するようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・これまでコロナ禍ということもあり未実施。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・契約時に保護者へ説明している。 ・勉強会の一環として各マニュアルの確認を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・訓練だけでなく通常トレーニングでも安全に関するものを実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・委員会を中心に実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・準備等々しているが身体拘束を行う利用生徒の該当なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・医師から直接の指導ではないが、保護者より共有されている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・クラウド上で保管している。